



木のぼりだいすき  
(島根大学教育学部附属幼稚園)

# しまねっ子元気アップ!

特集1 健やかな体



島根県観光キャラクター  
「しまねっこ」

# 教育しまね

2010年(平成22年)7月

## 47

Vol. 島根県教育委員会

- 特集1 健やかな体  
しまねっ子 元気アップ!
- 特集2 確かな学力  
考える力を伸ばす!
- 特集3 豊かな心  
ふるまい向上を合言葉に!



しまねっ子!元気アップ・ダンスを楽しむ子どもたち  
川本町立川本小学校1年生の体育学習から

♪根っこがまるから 根っこがまるから  
♪花も咲く♪ 幹伸びる

「じょうぶな根っこ」しまねっ子」は子どもたちが運動に熱中しながら、多様な運動が経験できるようにつくった「体力づくりの応援歌」です。  
根っこを丈夫にする(体力をつける)と、幹や枝(学力)も伸び、花(心)も育ちます。

「しまねっ子 元気アップソング」で検索してみてください。曲が聞けて、ダンスの動画を見ることができます。

## 島根県スポーツ・レクリエーション祭

のきつけかけとなるように、参加できる種目も多数用意しています。これを機会に、親子や友達同士で気軽に参加し、スポーツを通して、心と体の元気を保ちましょう。

県内の「総合型地域スポーツクラブ」もスポレク祭に参加しています!

詳しくはホームページで

「じいでも、どいでも、だれでも気軽に楽しめる生涯スポーツのイベント」、それがスポーツ・レクリエーション祭です。子どもたちの体力向上



▲クライミング教室 (キッズチャレンジ)



▲キンボール (スポレク広場)

特集2 確かな学力

# 考える力を伸ばす！



今年も開催します

夢実現！「進学チャレンジセミナー」

医学部など難関学部をめざす高校2年生を対象にした3泊4日の合宿を行います。今年も、全県から70名の生徒がこのセミナーに集います。

昨年は、数学者の秋山仁先生による基調講演や、ベテラン教員による国語・英語・数学の授業、医学実習などを行いました。参加生徒は他校生と机を並べて学習することで、夢を実現したい、という意識を高め、医学実習では医療現場に立つ人の情熱と使命感に触れ、感動の一日を体験しました。

「研修を受ける前は進路もはっきりせず、勉強に身が入らない日々を過ごしていました。セミナーでは、同じ夢をめざす友人や島大医学部見学、著名な先生方の講演、様々な貴重な体験をし、進路を考えるうえでとても参考になりました。習への刺激にもなりました。他校に多く友人を作



▲医学実習（手術室見学）

る発光実験、化石のレプリカ作り、簡単なモーターの製作、光の屈折の不思議、空気鉄砲作りなど楽しい企画がもりだくさん



理科フォーラム  
理科はおもしろい！  
「わくわくするほど理科体験iノアックス」

れたことは、すばらしい収穫であったと思います。今年も、文系ワークショップ型学習を盛り込み、文系学部進学希望者にも参加を呼びかけました。島根県弁護士会による法教育基礎プログラムなど、自己と社

会をつなぐことの大切さを理解し、「チャレンジ」することの意味を考えます。8月4日～7日、生徒は、「青少年の家」(サン・レイク)を主会場とするセミナーに取り組みます。

このイベントは、理科の教員による科学ショーや展示体験コーナーで、たくさんの子どもたちに科学の不思議やおもしろさを体験してもらおうというものです。昨年は、生物

今年も多くの方のご来場をお待ちしています。日 時/10月23日(土) 10時～16時  
会場/しまね海洋館アックス  
参加料/無料  
(ただしアックス展示スペースへの来場は別途入場料が必要です)  
問い合わせ先/義務教育課  
☎0852・22・6607

## 島根県学力調査 学習や生活の様子を 把握し、学力向上に つなげていきます

成果

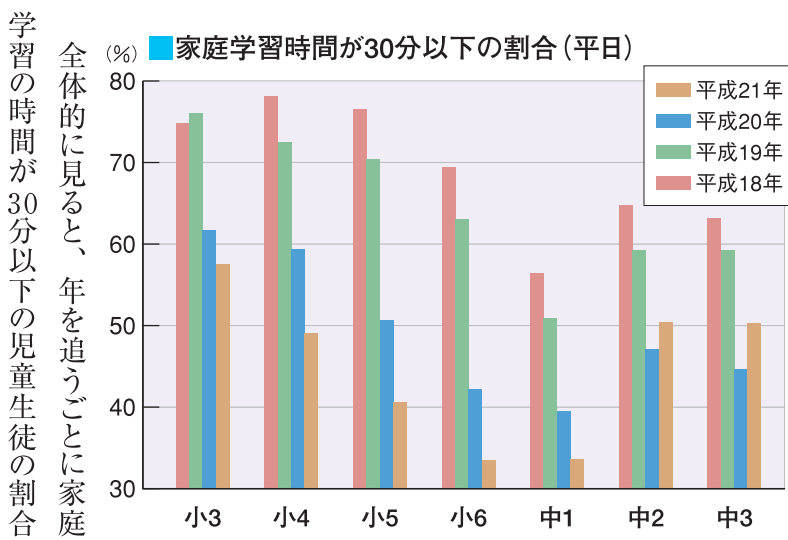
全国値<sup>※</sup>を100としたときの島根県の値  
(全調査学年・全調査教科平均)

	小学校	中学校
平成18年	97.9	96.3
平成19年	98.4	100.5
平成20年	99.0	101.2
平成21年	99.7	103.2

※全国値：島根県と同じ内容で調査を行った全国の自治体の結果を集計した全国的な値。

全国値と比べると、平成18年から調査結果を生かした取り組みの成果がみられます。

家庭学習時間の様子



家庭的に見ると、年を追うごとに家庭学習の時間が30分以下の児童生徒の割合は減少しています。しかし、依然として家庭学習の時間が少ない児童生徒が多く、引き続き学習習慣づくりの取り組みを進める必要があります。一人一人の学力等の様子を客観的に詳しく把握しています。教科の調査に加え、学習習慣や生活

状況、生活や学習に対する意識等も調査しています。調査結果は、学校での個別指導、県・市町村の教育施策、学校教育の充実に役立てています。\* \* \* ※詳しくは、島根県教育庁義務教育課ホームページに掲載しています。  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/gimukyoku/>  
今年度5月実施の調査結果は8月上旬にホームページに掲載する予定です。

## 「しまね数リピック」を 開催します！

日常生活や社会の中での「おもしろそうだけど、ちょっと難しい算数・数学の問題」に挑戦します。小学校5・6年生または、中学校1～3年生で申し込みをすれば誰でも参加できます。昨年は266人が参加しました。優れた解答をした人を表彰します。

「しまね数リピック」の問題  
＜中学生の部＞から  
【問題】正方形を図のように4つの長方形に分けました。?の長さは何mですか。

参加者の声  
◎興味深かった。解きこたえがあつてよかった。  
◎ふだんできない問題に挑戦できて楽しかった。  
◎ひらめいた。解けてうれしかった。  
◎好きだから友だちを誘って参加した。おもしろかった。

日 時/10月31日(日) 9時30分  
会場/松江市、安来市、出雲市、雲南市、大田市、浜田市、益田市、隠岐の島町、西ノ島町の9会場  
部門/小学生の部・中学生の部に、個人の部とペアの部(2人1組)があります。  
問い合わせ先/義務教育課  
☎0852・22・6057



特集3 豊かな心

# ふるまい向上を 合言葉に！

ふるまい向上プロジェクト

ふるまいって大事だね！

子どもたちも、私たち大人も、一緒にふるまい向上を！

学校、家庭、地域が連携協力して、「ふるまい向上」の取り組みがはじまっています。それぞれができることから始めてみませんか。たとえば、こんなことが考えられます。

●家庭では  
◎「おはよう」「ありがとう」  
◎「おめんなさい」の徹底

◎早寝・早起き・朝ご飯といった生活習慣づくり、手伝い

◎メディアとの望ましいつきあい方など

●学校では  
◎基本的な生活習慣(あいさつ、

マナーなど)の確立

◎道徳教育の充実

◎地域の人とかかわる活動を通してふるさと教育や様々な体験活動の充実など

◎大人も子どもと一緒にあいさつ運動

「ふるまい」は将来、社会人として自立していくための基礎となるものです。しまねの子どものための将来の幸せのために、私たち大人も自らの「ふるまい」を省みて、子どもたちと一緒にふるまい向上をはかっていくことが大切です。

「ふるまい向上プロジェクト」は、県内のいたるところで「ふるまいって大事だね」「ふるまいを大切にしよう」という声があふれることをめざしていきます。



あそんだあとは、おたづけ

## 「親学プログラム」の講座に参加しませんか？

「昔前までは、子育て中の親が困ると、近所のお年寄りや子育て経験者が何かと世話を焼いてくれたり、相談に乗ってくれたものでした。今、核家族化、少子化が進み、地域の人間関係が希薄になる中、家庭の子どものかわり方などについて気づきを促していくきっかけが必要です。県では、親の学習活動を支援するための学習支援プログラム「親学プログラム」の開発と普及に取り組んでいます。

青少年の家(サン・レイク)では、家族対象のイベント「ここにファミリー」の開催に併せ、「親学プログラム」の講座を開いています。「ここにファミリー」は、幼児から小学生を含む家族であれば誰でも参加でき、1泊2日で家族で自然体験などを楽しむことができるイベントです。「親学プログラム」と聞いて最初は堅苦しい印象を持った参加者も、ファシリテーター(進行役)の支援により、和やかな雰囲気の中で子育てについて情報交換を行うことができました。

### 参加者の感想

◎他の親の話を聞くことができ参考になった  
◎自分が気がつかなかったことに気付かせてもらった  
◎子育てについて考え、見つめ直すよい機会になった  
◎不安に思っていたこと、自分だけではないんだと実感できた

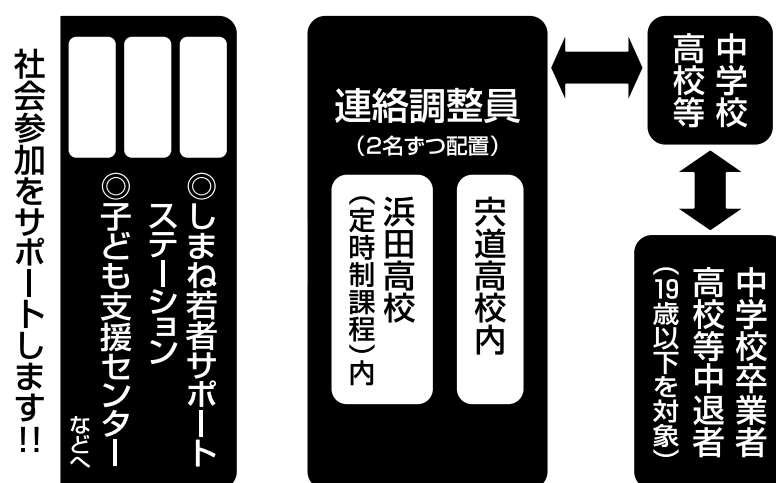


●「親学プログラム」について  
◎東部社会教育研修センター  
☎0853・67・9060  
◎西部社会教育研修センター  
☎0855・24・9344  
◎「ここにファミリー」について  
◎青少年の家(サン・レイク)  
☎0853・69・1316

関東エリアでも発売された「ぜんざいスイーツ」

へんさん

メロンの試食をすすめる高校生



古代出雲歴史博物館 (0853-53-8600)

茶の湯のものづくりと世界のわざ  
—千家十職×みんなぱく—  
(7/23～9/20)

古事記編纂1300年 神々のすがた  
—古代から水木しげるまで—  
(10/8～11/28)

発見!!出雲平野の弥生時代  
—調査研究成果の最前線—  
(12/17～2/14)

八雲立つ風土記の丘 (0852-23-2485)

発見!体験!古代人の食  
(7/17～9/5)

出雲国分寺と山陰道の国々  
(9/11～11/14)

揖夜神社展(仮)  
(12/22～2/14)

県立美術館 (0852-55-4700)

ベルギー近代美術の殿堂アントワープ王立美術館コレクション(～7/19)

生誕120年記念 河井寛次郎展 (9/23～11/7)

日本伝統工芸展～人間国宝から新進作家まで～ (12/8～12/26)

手の中の空 奈良原一高1954-2004 (7/30～9/13)

県展 (11/20～11/28)

コレクション企画展 八雲立つ (1/2～2/14)

石見美術館 (0856-31-1860)

石見ゆかりの洋画(石見の美術) (7/7～10/4)

ロボットと美術  
—機械×身体のビジュアルイメージ—  
(11/20～1/10)

本池 秀夫 革の世界 (7/16～8/30)

神々のすがた 古事記と近代美術 (9/17～11/7)

三瓶自然館 サヒメル (0854-86-0500)

・大型ドーム特別上映「アースストーリー～恐竜の進化とヒトの未来～」  
・夏の企画展「とびだせ!どうぶつ図鑑～このかたちには理由(ワケ)がある～」 (7/17～9/26)

自然を楽しむ科学の目  
(1/7～2/7)

穴道湖自然館 ゴビウス (0853-63-7100)

「水草感～水辺に広がる  
緑の世界～」 (7/17～9/5)

「海の多様な生きもの」(仮)  
(12/18～1/31)

しまね海洋館 アクアス (0855-28-3900)

月替わりで、アクアス10周年記念イベント開催中。アクアスのホームページをご覧ください。